

放課後等デイサービス自己点検表

令和5年3月10日

はばたき&らんどおん

		チェック項目	評価	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	△	・現状はほぼ毎日定員の利用なのでスペース的には限界。活動等の工夫、スペースの有効活用を考えていく。屋外活動等も多く取り入れていくことも検討。
	②	職員の配置数は適切であるか	△	・個別対応が必要な子が多く、余裕を持った職員の確保が必要。送迎個所も多く、今後もシフト体制を検討していく。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	×	・現状ではバリアフリー化は出来ない。 ・危険性があると思われる個所は職員と工夫しながら改善策を考えていきます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	△	・職員同志の情報共有、ミーティング等、時間を設けているがまだまだできていない。ミーティング不参加時の情報取得のシステムも始めたが全員参加ではない。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○	・アンケート結果を職員で確認しながら、改善方法、アイデアを出していきます。保護者面談等で必ず、要望、意向等を確認していきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○	・ホームページにて閲覧出来るようにしています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	×	・現状は第三者による外部評価は行っていませんが今後、外部評価を行う予定でいます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○	・毎年、研修の機会を多く設けているが、一定の職員のみ

				<p>の参加が多いので今後も参加の機会を増やしていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部研修の機会を多く作っていきます。き
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の職員ミーティング、保護者面談、相談支援専門員とも情報交換をしています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	△	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の子供に対してアプローチを職員と検討しています。流動的、かつ継続的に対応しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・日々のミーティング等、職員同士でアイデア、検討しながら新しいプログラム、継続していくものを立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の活動の中で、継続していくもの、改善を図るものを職員同士で反省会を通して工夫をしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・平日、長期休み等、課題の設定、活動内容も変化させていきます。屋外活動、時間をかけて行う活動。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の活動の中に個々の障害特性で分けて個別と集団活動を取り入れていきます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・日々、職員ミーティングを1時間かけて行っています。また、当日のミーティング内容を不参加の職員にも共有出来るシステムで対応しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎後、残った職員を気になった事柄を報告しています。共有できるシステムも活用しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・PC入力を当日に行い、システムにて職員同士で確認、補足しあっています。か
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの	○	<ul style="list-style-type: none"> ・最低半年に1回以上職員同士、状況に応じて保護者、相 	

		必要性を判断しているか		談支援専門員からの情報共有を行っています。
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○	・日々、週、月単位で複数の組み合わせを行い、事業所内の基本活動5つを取り入れています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	△	・限られた職員と保護者、相談支援専門員の会議になってしまっている。学校の担任の方との会議の参加が可能であればよいのだが？
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	×	・共有を試みているが学校との共有が全く取れないところもある。事業所だけでのアクションでは連携を取ることは難しい。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	×	・現状、医療的ケア児を対応はできていない。専門職員の確保が出来ない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	△	・現状は出来ていない。今後は出張カンファレンス等の機能を活用出来れば良い。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○	・これから学校を卒業する子たちが増えてくるので今後、見学や訪問の機会を増やしていきます。また、地域のコミュニティの場としても機能できれば。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	△	・さいたま市社協、さいたま市、埼玉県社協、全国放課後連等の研修が主で連携はなしていません。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	×	・地域の子供たちとの関わりは少ない。今後は事業所内でのバザー等を行い、地域で認知されていくような活動も検討中。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○	・今年より、地域部会が活発になり今後も積極的に参加していきます。

	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	・送迎時、状況に応じて面談、電話等で連絡し合っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	△	・今期より法人本部で保護者に対してペアレントトレーニングの勉強会を開催しました。今後も機会を増やしていきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	・見学时、利用契約時にご説明、質問等をうかがっています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	・随時、相談、面談等を行うよう対応していきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	△	・コロナ禍の影響で今期は開催出来ませんでしたが事業所単位、合同で保護者交流会を開催し、連携を図れるようにしていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	・担当者を決め、迅速に職員ミーティングを行い、解決の方法を検討しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	・会報は3か月に1度発行し、外活動、イベント等はその都度、パンフレットを作成し、案内しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○	・徹底はしていますが、保護者に対して随時、状況に応じて説明していきます。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	・送迎時、面談等で複数の職員で対応しています。 ・職員で手話等、必要な研修、勉強会も考えていきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	×	・まだまだ地域の認知度はないので自治会、事業所内でのバザー等、理解されていくような活動を検討していきま

				す。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	△	・マニュアル等は策定していますがいくつか不備があるので今後、わかりやすい、行動しやすいマニュアルを作成していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	△	・訓練等は定期的に行っていますが利用者全員の参加には至っていません。今後、日程等検討していきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	△	・研修会には職員を順番に参加していますが、すべての職員の参加は出来ていないので今後は内部研修も充実させていきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○	・現状は身体拘束は行っていません。 職員間で再度、検討していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	△	・アレルギー情報は契約時に必ず、保護者に確認し、再度、直近の面談時にも確認しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	・日々のミーティング時に事例を報告、対応を検討して共有していきます。